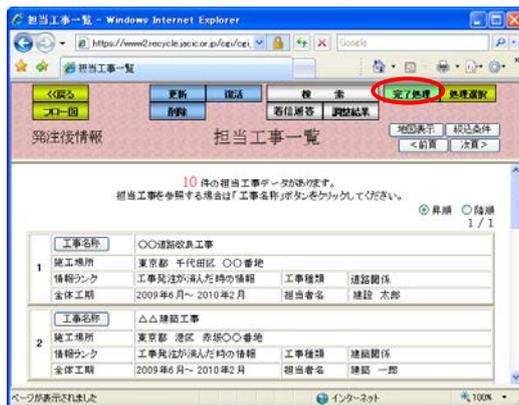


[7] 実績処理

(1) 実績処理のフロー図

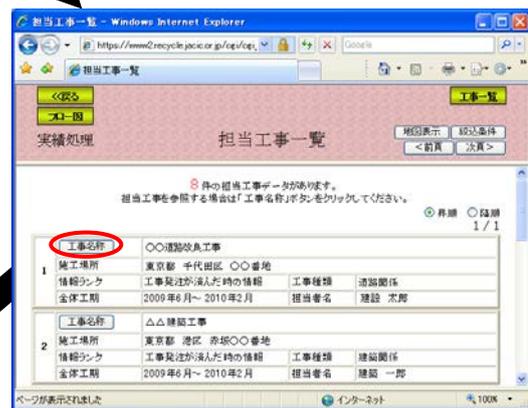
実績処理の処理手順を下記フロー図に示します。

①「処理選択」画面から「発注後情報」をクリックし、「担当工事一覧」画面を開きます。



②発注後情報の「担当工事一覧」画面上段の「実績処理」ボタンをクリックしてください。

③「担当工事一覧」が[実績処理モード]に移行します。実績処理する担当工事の「工事名称」ボタンをクリックしてください



④実績処理する工事情報を入力する「実績情報入力」画面が表示されます。実績情報を入力し、「完了」ボタンをクリックしてください。



(2) 発注後情報の「担当工事一覧」画面 (実績処理)

「処理選択」画面から「発注後情報」をクリックすると、発注後情報の「担当工事一覧」画面が表示されます。担当工事を実績処理する場合は「実績処理」ボタンをクリックします。また、「処理選択」画面から「実績処理」をクリックしても実績処理を行うことができます。

1	工事名称	○○道路改良工事		
	施工場所	東京都 千代田区 ○○番地		
	情報リンク	工事発注が済んだ時の情報	工事種類	道路関係
	全体工期	2009年6月～2010年2月	担当者名	建設 太郎
2	工事名称	△△建築工事		
	施工場所	東京都 港区 赤坂○○番地		
	情報リンク	工事発注が済んだ時の情報	工事種類	建築関係
	全体工期	2009年6月～2010年2月	担当者名	建築 一郎

(3) 発注後情報の「担当工事一覧」画面 (実績処理)

発注後情報の更新処理の担当工事一覧と同様

(4) 担当工事選択 (地図) (実績処理)

発注後情報の更新処理の担当工事選択 (地図) と同様

(5) 「担当工事の絞込条件設定」画面 (実績処理)

発注後情報の更新処理の担当工事の絞込条件設定と同様

(6) 「実績情報入力」画面 (実績処理)

「担当工事一覧 (実績処理モード)」画面の「工事名称」ボタンをクリックすると、実績処理する工事の内容を入力する「実績情報入力」画面が表示されます。土工期が過ぎた工事の内容、及び実績情報を入力後、「完了」ボタンをクリックしてください。実績処理を行うと以後、実績情報として登録されます。なお、施工場所を変更する場合は「(7) 施工場所の登録方法」(5-54 頁)を参照してください。

実績処理の入力は、以下の手順に従い作業を行ってください。

- ① 工事属性情報の見直し、及び実績情報として「請負金額」を入力する。
- ② 各土量情報の見直し、及び実績情報として「工事間利用の有無」、「最終的な搬出先・供給元」、「実現しなかった理由」(「工事間利用の有無」で“工事間利用実現せず”を選択した場合のみ)を入力する。
- ③ 「完了」ボタンをクリックする。

施工完了処理 - Windows Internet Explorer

https://www2recycle.jacic.or.jp/cgi/cst

Google

施工完了処理

戻る 工事一覧

実績処理 実績情報入力 完了

部課係名 ○○課○○係

担当者名 建設 太郎 役職名 係長

メールアドレス taro_k@aaaa.co.jp

工事種類 道路関係

工事名称 ○○道路改良工事

請負金額 円(税込)

施工場所 住所 東京都 市区町村選択 → 地図表示
東京都 千代田区 ○○番地

工事間利用の決定状況 利用調整未実施

工事間利用の有無

最終的な搬出先・搬入元

実現しなかった理由

情報ランク 工事発注が済んだ時の情報

搬出入区分 搬出 土工期 2009年8月~2009年9月

搬出1 土質区分 第1種建設発生土 土質情報 砂、礫

土量 1500 m³ 指定処分の有無 指定処分(A)

搬入(利用)用途

注) 「工事一覧」ボタンをクリックすると処理を中断し、「担当工事一覧」画面へ戻ります。